

## 平成28年度公金運用の実績について

平成28年度の公金の運用実績を取りまとめましたのでお知らせします。

### 1. 全体

平成28年度			平成27年度		
平均資金残高	運用収入	平均利回り	平均資金残高	運用収入	平均利回り
33,036 百万円	26,512 千円	0.080%	31,632 百万円	36,512 千円	0.115%

平均資金残高は約14億円増加しましたが、平均利回りが低下したため、運用収入は10百万円減少しました。

### 2. 内訳

#### (1) 一般会計、特別会計等

##### ① 歳計現金等

	平成28年度				平成27年度			
	平均資金残高		運用収入 (千円)	平均利回り (%)	平均資金残高		運用収入 (千円)	平均利回り (%)
	(百万円)	構成比(%)			(百万円)	構成比(%)		
普通預金	6,065	70.1	60	0.001	1,975	21.5	395	0.020
定期預金	2,581	29.9	447	0.017	4,728	51.5	3,678	0.078
債券	—	—	0	—	—	—	0	—
その他	—	—	0	—	2,472	26.9	618	0.025
計	8,646	100.0	507	0.006	9,175	100.0	4,691	0.051

平均資金残高が約5億円減少し、平均利回りも低下したため、運用収入は減少しました。

##### ② 基金

	平成28年度				平成27年度			
	平均資金残高		運用収入 (千円)	平均利回り (%)	平均資金残高		運用収入 (千円)	平均利回り (%)
	(百万円)	構成比(%)			(百万円)	構成比(%)		
普通預金	—	—	0	—	—	—	0	—
定期預金	11,376	81.6	5,596	0.049	10,285	80.9	8,729	0.085
債券	845	6.1	8,694	1.029	847	6.7	8,694	1.026
繰替運用	1,716	12.3	303	0.018	1,584	12.5	395	0.025
その他	—	—	0	—	—	—	0	—
計	13,937	100.0	14,593	0.105	12,716	100.0	17,818	0.140

平均資金残高は約12億円増加しましたが、平均利回りが微減したため、運用収入は減少しました。

## (2) 企業会計

### ① 水道事業

	平成28年度				平成27年度			
	平均資金残高		運用収入 (千円)	平均利回り (%)	平均資金残高		運用収入 (千円)	平均利回り (%)
	(百万円)	構成比(%)			(百万円)	構成比(%)		
普通預金	496	13.7	5	0.001	249	8.1	50	0.020
定期預金	3,112	86.3	6,719	0.216	2,368	76.6	6,789	0.287
債券	—	—	0	—	47	1.5	1,803	3.836
その他	—	—	0	—	426	13.8	107	0.025
計	3,608	100.0	6,724	0.186	3,090	100.0	8,749	0.283

平均資金残高は約5億円増加しましたが、平均利回りが低下したため、運用収入は減少しました。

### ② 下水道事業

	平成28年度				平成27年度			
	平均資金残高		運用収入 (千円)	平均利回り (%)	平均資金残高		運用収入 (千円)	平均利回り (%)
	(百万円)	構成比(%)			(百万円)	構成比(%)		
普通預金	628	26.9	6	0.001	251	12.6	50	0.020
定期預金	1,707	73.1	1,771	0.104	1,420	71.4	1,824	0.128
債券	—	—	0	—	—	—	0	—
その他	—	—	0	—	318	16.0	80	0.025
計	2,335	100.0	1,777	0.076	1,989	100.0	1,954	0.098

平均資金残高は約3億円増加しましたが、平均利回りが微減したため、運用収入は減少しました。

### ③ 病院事業

	平成28年度				平成27年度			
	平均資金残高		運用収入 (千円)	平均利回り (%)	平均資金残高		運用収入 (千円)	平均利回り (%)
	(百万円)	構成比(%)			(百万円)	構成比(%)		
普通預金	800	17.7	8	0.001	305	6.5	61	0.020
定期預金	3,710	82.3	2,903	0.078	3,925	84.2	3,131	0.080
債券	—	—	0	—	—	—	0	—
その他	—	—	0	—	432	9.3	108	0.050
計	4,510	100.0	2,911	0.065	4,662	100.0	3,300	0.071

平均資金残高が約1.5億円減少し、平均利回りも微減したため、運用収入は減少しました。

## 説明

- ・「歳計現金等」とは、一般会計及び特別会計に属する歳計現金並びに歳入歳出外現金である。
- ・「基金」とは、特定の目的のために積み立てた資金または定額の資金を運用するために設けられた資金のことをいう。本市では「財政調整基金」、「市民協働推進基金」、「福祉振興基金」等、22の基金を設けている。
- ・「債券」とは、国債、地方債、政府保証債、国庫短期証券(TDB)をいう。
- ・「繰替運用」とは、基金から歳計現金等への繰替え貸しのことをいう。
- ・「その他」欄には、譲渡性預金(1ヶ月未満)による運用及び他会計貸付金を記載している。
- ・平均資金残高＝延べ運用額÷365日
- ・平均利回り＝運用収入÷平均資金残高×100